

環境基本計画における数値目標(指標)の実績調査表

環境目標1 自然環境の保全及び創造

数値目標(指標)		基準値	H23 実績値	H24 実績値	H27 (目標値)	H32 (目標値)	平成24年度における取組内容	目標達成に向けた課題及び対応方針	担当課
1	イノシシ捕獲数(頭) (生態系や農作物等の被害防止のため、イノシシを捕獲します。)	268 (H21)	894 (H22)	692 (H23)	823	856	イノシシ捕獲推進のために一頭当たり8,000円の委託料を捕獲員に支払っている。	地域ぐるみによる農作物被害等の防止のための方法について被害地域周辺住民を対象に研修等を実施し被害対策の周知を図る。	農林水産課
2	松くい虫被害材積(m ³) (森林及び景観の保全のため、市木である松への被害を防止します。)	787 (H21)	1,270 (H22)	1,448 (H23)	747	700	地上散布による松くい虫被害の防除及び被害木の伐倒駆除を実施している。	保全区域の伐倒駆除事業を継続し併せて地上散布による防護を行う。	農林水産課
3	稚魚(マダイ、ヒラメ、ガザミ、車海老)放流数(千尾) (漁獲量の確保などによる水産資源の維持のため、稚魚を放流します。)	1,015 (H22)	970 (H23)	957 (H24)	1,050	1,100	稚魚放流 マダイ320千尾 ヒラメ107千尾 ガザミ437千尾 クルマエビ93千尾	漁獲量安定のため、今後も放流事業を継続していく。 水揚げ状況により、他魚種の新規放流も考慮する。	農林水産課
4	「自然と触れ合う機会」が多い人の割合(%) ※市民アンケート調査	41.6 (H22)	51.2 (H23)	48.8 (H24)	45	50	H25.1アンケート調査実施(対象:無作為抽出による16歳以上の男女1,000人)	毎年度調査を行いながら、継続的に状況を把握する。進捗状況によっては目標値の再設定を行う予定	環境衛生課
5	学校給食での地元食材使用品目数(品) (地産地消の推進を図るため、学校給食での地元食材の使用品目を増やします。)	63 (H21)	70 (H22)	65 (H23)	65	68	月1回の「食育の日」にあわせ、地元食材の材料費に対し、補助金を支出している。	魚介類の利用率が野菜等に比べ低いいため、供給側の整備が必要であることから、漁協等と協議し、価格表を整備予定	農林水産課
6	森林(民有林)間伐面積(ha) (健全な森林の育成を図るため、間伐を実施します。)	58.2 (H21)	41.1 (H22)	62.6 (H23)	62	70	健全な森林の育成及び優良な木材生産のため間伐実施に対する補助を行った。	健全な森林の育成及び優良な木材生産のため補助事業を継続実施	農林水産課

環境目標2 生活環境の保全及び創造

数値目標(指標)		基準値	H23 実績値	H24 実績値	H27 (目標値)	H32 (目標値)	平成24年度における取組内容	目標達成に向けた課題及び対応方針	担当課
1	「空気のきれいさ」の満足度(%) ※市民アンケート調査	71.0 (H22)	79.9 (H23)	83.3 (H24)	75	80	H25.1アンケート調査実施(対象:無作為抽出による16歳以上の男女1,000人)	毎年度調査を行いながら、大気汚染の防止に向けた啓発等を行う。進捗状況によっては目標値の再設定を行う予定	環境衛生課
2	「いやなにおい(悪臭)のなさ」の満足度(%) ※市民アンケート調査	59.9 (H22)	67.3 (H23)	75.3 (H24)	65	70	H25.1アンケート調査実施(対象:無作為抽出による16歳以上の男女1,000人)	毎年度調査を行いながら、悪臭の防止に向けた啓発等を行う。進捗状況によっては目標値の再設定を行う予定	環境衛生課
3	浄化槽普及率(%) (生活排水の適正な浄化の拡大を図るため、浄化槽の普及率を高めます。)	21.4 (H21)	22.8 (H22)	25.7 (H23)	27	35	5人槽57基、7人槽27基 計84基実施	ホームページ・広報などに、浄化槽補助金の募集を掲載し、普及啓発を行う。進捗状況によっては目標値の再設定を行う予定	都市整備課
4	水洗化率(%) (公共下水道、浄化槽、コミュニティプラントを利用する水洗化率を高めます。)	39.8 (H21)	37.3 (H22)	41.0 (H23)	48.7	56.8	下水道接続の加入促進又は浄化槽の設置補助(84基)を実施	下水道・浄化槽の普及促進を行う。進捗状況によっては目標値の再設定を行う予定	都市整備課
5	「水のきれいさ(海・川・海岸)」の満足度(%) ※市民アンケート調査	34.3 (H22)	37.9 (H23)	46.4 (H24)	40	45	H25.1アンケート調査実施(対象:無作為抽出による16歳以上の男女1,000人)	毎年度調査を行いながら、水質の改善に向けた取組の充実を図る。進捗状況によっては目標値の再設定を行う予定	環境衛生課
6	公共用水域(河川)の水質(BOD)※環境基準の達成率(%) (環境基準達成に向けて、河川における水質を維持します。)	100 (H21)	100 (H22)	100 (H23)	100	100	熊本県:水質調査報告書(公共用水域及び地下水)による状況の把握	河川の水質の維持に向けた継続的な監視を行いながら、生活排水対策の推進及び森林などの整備を促進する。	環境衛生課
7	公共用水域(海域)の水質(COD) ※環境基準の達成率(%) (環境基準達成に向けて、海域における水質を維持します。)	100 (H21)	100 (H22)	75 (H23)	100	100	熊本県:水質調査報告書(公共用水域及び地下水)による状況の把握	海域の水質の維持に向けた継続的な監視を行いながら、生活排水対策の推進及び森林などの整備を促進する。	環境衛生課
8	「まちなみの美しさ」の満足度(%) ※市民アンケート調査	43.1 (H22)	52.8 (H23)	54.9 (H24)	48	55	H25.1アンケート調査実施(対象:無作為抽出による16歳以上の男女1,000人)	毎年度調査を行いながら、環境と調和した生活空間の整備・確保に向けた施策の推進に努める。進捗状況によっては目標値の再設定を行う予定	環境衛生課
9	指定文化財件数(件) (重要な文化財の適正な保全及び継承のため、指定文化財の件数を増やします。)	39 (H21)	39 (H22)	39 (H23)	39	45	周知の文化財の詳細な調査	今後継続した調査を行い、指定根拠が揃い次第順次指定の手続きを行う。	社会教育課

環境目標3 地球環境の保全

数値目標(指標)		基準値	H23 実績値	H24 実績値	H27 (目標値)	H32 (目標値)	平成24年度における取組内容	目標達成に向けた課題及び対応方針	担当課
1	「地球温暖化に対する関心度・取組み」への満足度(%) ※市民アンケート調査	20.0 (H22)	26.6 (H23)	24.3 (H24)	25	30	H25.1アンケート調査実施(対象:無作為抽出による16歳以上の男女1,000人)	地域の現状を把握し、市広報等による周知や出前講座を利用した啓発を行う。	環境衛生課
2	「生活の便利さよりも環境の保全や省エネルギーを優先したい」と考える人の割合(%) ※市民アンケート調査	64.1 (H22)	61.2 (H23)	64.7 (H24)	70	75	H25.1アンケート調査実施(対象:無作為抽出による16歳以上の男女1,000人)	毎年度調査を行いながら、環境の保全及び省エネ行動の実践に向けた啓発等を行う。	環境衛生課
※3	市の事務・事業に伴う温室効果ガス排出量(kg-CO ₂) (市が率先して、温室効果ガス排出量を削減します。)	557,831 (H21)	591,665 (H22)	728,771 (H23)	498,058	466,929	・省エネルギーの徹底(冷暖房の適切な運用(夏期28℃、冬季20℃設定)、照明のこまめな消灯等) ・ノーマイカー通勤やノー残業デーの実施	排出量算出の係数による増減はあるが、引続き、行政サービスや仕事環境等の低下につながらない範囲内で、省エネルギーや省資源の徹底に取り組む。	環境衛生課
		4,238,983 (H22)	5,221,284 (H23)	5,936,575 (H24)	4,069,423	3,865,951			
4	市庁舎電気使用量(kwh) (電気使用量を減らし、電気からの二酸化炭素排出を抑制します。)	885,498 (H21)	913,395 (H22)	890,681 (H23)	826,179	800,479	・エコネットシステムを導入し、24時間電力量を監視し電気の使用状況が数値により見えることにより節電を行った。	・冷暖房の適切な温度設定の徹底。 ・電化製品の省エネルギーを実施。 ・LED照明器具の導入	監理課

※市の事務・事業に伴う温室効果ガス排出量(kg-CO₂)について
上段は環境基本計画における数値、下段は第2次上天草市地球温暖化対策実行計画における数値となります。

環境目標4 循環型社会の構築

数値目標(指標)		基準値	H23 実績値	H24 実績値	H27 (目標値)	H32 (目標値)	平成24年度における取組内容	目標達成に向けた課題及び対応方針	担当課
1	レジ袋辞退率(%) (マイバックを利用し、レジ袋を辞退する人の割合を高めます。)	実績無 (H21)	76.2 (H22)	69 (H23)	80	80	<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動(実績公表) ・事業者訪問 ・レジ袋削減(マイバック)推進キャンペーン 	<ul style="list-style-type: none"> ・本運動の趣旨を周知し、市民総ぐるみでの運動へと展開していくことが望まれる。 ・市広報、各種イベント等を活用して情報等の提供を継続して行う。 ・協定参加事業者に対して有料化導入への移行を推進する。 ・協定に掲げる目標率80%を目指し、取組の在り方や方法について検討する。 	環境衛生課
2	生ごみなどを堆肥化し、肥料などにしている人の割合(%) ※市民アンケート調査	35.2 (H22)	37.9 (H23)	39.4 (H24)	42	50	<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動 ・生ごみ処理機購入費補助金事業 ・出前講座の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・補助事業の継続と、新型コンポスト「キエーロ」の普及に向けた検証及び広報活動を行う。 	環境衛生課
3	ごみ出しのマナーやごみの分別の状況への満足度(%) ※市民アンケート調査	52.1 (H22)	64.1 (H23)	65.1 (H24)	58	65	<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動(分別の仕方等の掲載) ・出前講座での住民説明 ・ごみ収集カレンダー及びごみ分別の手引きの配付 	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区等への出前講座による分別の方法等の説明会の実施、分別作業の現地指導等を行う。 ・ごみ収集カレンダー及びごみ分別の手引きを配付し、ごみの適正な排出方法について、広く市民に周知を行う。 	環境衛生課
4	レジ袋削減推進協定参加店舗数(件) (レジ袋の無料配布中止等に取り組む参加店舗を増やします。)	101 (H21)	100 (H22)	125 (H23)	120	140	<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動(参加事業者掲載等) ・事業者訪問 ・レジ袋削減(マイバック)推進キャンペーン 	<ul style="list-style-type: none"> ・県、近隣市等と連携して広域的に取り組み、店舗を複数市町村に渡って保有する事業者に対して参加を働きかける。 ・協定に掲げる目標率80%を目指し、取組の在り方や方法について検討する。 	環境衛生課
5	1人1日当たりのごみ排出量(g) (家庭での生ごみの堆肥化や事業所での適切な分別などにより、排出される一般廃棄物を抑制します。)	726 (H20)	754 (H21)	747 (H22)	690	654	<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動(分別の仕方等の掲載) ・生ごみ処理機購入補助金事業の実施 ・出前講座での住民説明 	<ul style="list-style-type: none"> ・補助事業の継続と、新型コンポスト「キエーロ」の普及に向けた検証及び広報活動を行い、生ごみ堆肥化を拡大していく。 ・各地区での分別指導員の育成や出前講座による分別の方法等の説明会実施、分別作業の現地指導などを行う。 ・一人当たりのごみ排出量は、年々増加傾向にあるため、排出抑制に向けた新たな取り組みの実施を検討する。 	環境衛生課
6	リサイクル率(%) (家庭や事業所における適切な分別により、焼却ごみを減らし、資源化します。)	10.4 (H20)	12.7 (H21)	11.8 (H22)	15	20	<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動(分別の仕方等の掲載) ・生ごみ処理機購入補助金事業の実施 ・出前講座での住民説明 ・ごみ分別の手引きの配付 	<ul style="list-style-type: none"> ・補助事業の継続と、新型コンポスト「キエーロ」の普及に向けた検証及び広報活動を行い、生ごみ堆肥化を拡大していく。 ・ごみ分別の手引きの配付、各地区での分別指導員の育成や出前講座による分別の方法等の説明会実施、分別作業の現地指導などを行う。 	環境衛生課
7	廃棄物の不法投棄の状況への満足度(%) ※市民アンケート調査	12.8 (H22)	19.2 (H23)	16.9 (H24)	25	40	<ul style="list-style-type: none"> ・巡回パトロール ・看板設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・巡回パトロールの継続実施と看板の設置による不法投棄の発生抑制に努める。 ・県、市、(社)熊本県産業廃棄物協会と連携し、情報の共有化と、対応を行う。 	環境衛生課

環境目標5 環境教育及び環境保全実践

	数値目標(指標)	基準値	H23 実績値	H24 実績値	H27 (目標値)	H32 (目標値)	平成24年度における取組内容	目標達成に向けた課題及び対応方針	担当課
1	環境問題に関心のある人の割合(%) ※市民アンケート調査	82.5 (H22)	89.3 (H23)	89.2 (H24)	85	90	H25.1アンケート調査実施(対象:無作為抽出による16歳以上の男女1,000人)	毎年度調査を行いながら、継続的に状況を把握するとともに、学校等の関係機関と連携した環境教育及び環境学習の充実を図る。	環境衛生課
2	子どもエコクラブ参加団体数(団体) (こどもの段階から環境問題に関心を持ち、自主的な環境保全活動を行う参加団体数を増やします。)	1 (H21)	0 (H22)	0 (H23)	5	10	・各小中学校へメンバー募集依頼	・事業について十分周知を行い、参加を働きかけていく。 ・学校等の関係機関と連携する。	環境衛生課
3	環境「出前講座」の開催回数(回) (環境問題に関する知識やノウハウを身につける機会を増やします。)	1 (H21)	6 (H22)	7 (H23)	6	12	・広報活動(出前講座の募集) ・ごみの減量・分別ごみの出し方(2回) 水質改善(3回) ・合津終末処理場において市内小学生の見学・研修の受け入れ(2回)	・市民の環境配慮意識向上のため、継続的に出前講座利用の啓発を行う。	環境衛生課
4	アダプトプログラム登録団体数(団体) (環境美化意識の向上やボランティア活動の活性化を図るため、市と協働する登録団体を増やします。)	2 (H21)	3 (H22)	3 (H23)	9	16	アダプトプログラムの制度内容及び登録団体の活動状況について、市のホームページ等で周知を行ったところ、2団体の登録があり、全体で5団体となった。	今後も継続して同様の取り組みを実施する。	企画政策課
5	環境に関する講演会や自然観察会などに参加している人の割合(%) ※市民アンケート調査	26.0 (H22)	28.3 (H23)	27.4 (H24)	30	35	H25.1アンケート調査実施(対象:無作為抽出による16歳以上の男女1,000人)	毎年度調査を行いながら、継続的に状況を把握する。イベント等の開催については今後検討を行う予定	環境衛生課